

作成日：2022年 12月 19日

研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

H. Pylori 未感染胃 MALT リンパ腫の内視鏡所見の特徴

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年2月から2022年2月に昭和大学藤が丘病院にて上部消化管内視鏡検査を施行し胃 MALT リンパ腫と診断された患者さんを対象としております。

2. 研究目的・方法

胃 MALT リンパ腫の8-9割はピロリ菌感染を認めると報告されてきましたが、近年ピロリ菌未感染者が増加しています。また、胃 MALT リンパ腫の内視鏡所見は多彩であり、胃炎や早期胃癌との鑑別も困難と報告されています。しかし内視鏡所見に関しての詳細な報告はあまりありません。今回の研究では、胃 MALT リンパ腫の内視鏡所見の特徴を検討します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2017年2月から2022年2月に昭和大学藤が丘病院にて上部消化管内視鏡検査を施行し胃 MALT リンパ腫と診断された患者さんに関する情報、患者背景（年齢、性別、発見の契機、病期、治療法、治療経過、平均観察期間、ピロリ菌感染の有無・治療歴の有無）、内視鏡所見、病理結果に関して、診療録から調査します。

※観察期間を含むため2017年2月から2022年10月までの診療録を調査対象とします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他

の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学藤が丘病院消化器内科 氏名：東畑美幸子

住所： 〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151

研究責任者：東畑美幸子